

平成25年度「みんなの審査会」～市民参加型事業評価～審査結果詳細

事業番号	1-①	事業名	観光レンタサイクル事業(観光振興団体事業補助)			
所管	文化観光	局	観光	部	観光推進	課

【事業内容】						
観光案内所等において、観光ビジターへの自転車の貸出を行う。貸出し時に観光情報の提供、観光ビジターのニーズに合わせた自転車(子ども用・スポーツ車・折りたたみ車)の貸出及びバック・ヘルメットを貸出する。						
総コスト(千円)	(平成24年度決算額)	3,350千円	(平成25年度予算額)	3,426千円		

【市民審査員・検討委員から頂いた審査シート記載内容】											
【今後の方向性】											
＜市民審査員＞						＜検討委員(参考意見)＞					
今後の方向性	事業の方向性	拡充			3	今後の方向性	事業の方向性	拡充		2	1
		現状維持	1	9	現状維持				2		
		縮小	4	1	縮小						
		廃止			廃止						
			ゼロ	縮小	現状維持			拡大	ゼロ	縮小	現状維持
公金投入の方向性						公金投入の方向性					

【今後の方向性】《事業の方向性—公金投入の方向性》を選択した理由

《拡充—縮小》

- ・観光の社会資源も多くある堺では、観光政策はもっと戦略的に取り組んだ方が良いと思う。但し、観光レンタサイクルは採算性の観点からも行政が補助金を交付して行うものではなく、コミュニティサイクル事業と合体し、民間に任せるのが良いと思われる。
- ・観光におけるレンタサイクルはかなり有用である。公的資金投入が良いかについては民間活用、民営化も考えた方が良いと思われる。

《拡充—現状維持》

- ・コミュニティサイクル事業との統合は一案ではなるが、堺市の観光産業の育成充実と言う観点からすれば、単独事業としてもっと力を入れるべきかもしれない。
- ・堺の観光アピールと別々のものにするのではなく、連動していかれたらもっと効果があがるのではないか。
- ・コミュニティサイクル事業と協同したらいいのではないのでしょうか。
- ・観光としての特異性を活かすためにもっと広告すべき。(観光ポスター、チラシ、空港、大阪市等の堺市以外の主要駅のチラシ)
- ・コミュニティサイクルとの統合は不要と判断します。(それぞれの根本的なターゲット層の違いからニーズに合わせた方向へ特化していくべき)

《現状維持—縮小》

- ・企業からの補助金を集めて。事業のことが分からない人も多いと思う。

《現状維持—現状維持》

- ・コミュニティサイクル事業と同じ。
- ・観光客の市街移動の利便性を考えれば必要であると思うが、利用者はほぼ横ばいの為、現状維持が妥当ではないかと思う。
- ・各県や交通機関にチラシを掲示する
- ・事業の規模は現状のままで良い。
- ・予算規模も小さく、将来的にコミュニティサイクル事業への統合が望ましい。

【今後の方向性】

《現状維持—現状維持》

- ・観光名所への行き方等が分かり難く、この辺の整備をもっと充実してから拡大して欲しい。
- ・PRをもっとして欲しい。
- ・情報を多く持っていないので、控えめにしました。
- ・観光はこのまま続けていったら利用者数も伸びるのではないかと思います。
- ・私は個人として堺が全国全世界に認知されるのは嬉しいと思うので、観光PRとして続けてほしいと思う。
- ・公金額は多すぎとは思わない。
- ・観光収入を増やすために、2～3年は独自で行っても良いがその後は、コミュニティサイクルの統合が好ましい。

《縮小—縮小》

- ・コミュニティサイクルと重複部分が多すぎる。
- ・コミュニティサイクル事業があるのであれば、そちらに統合していく方向性で良いと思ったので。
- ・コミュニティサイクル事業に吸収。
- ・今後統合とのことで。

《縮小—維持》

- ・徐々に縮小しコミュニティサイクル事業と統合すればよいと思います。観光客が増えない限り収支のバランスが難しいと思う。

【改善策について】(複数回答あり)

		市民審査員	検討委員
改善すべき点	事業の実施内容について見直しが必要(サービスそのもののあり方等)	2	4
	事業規模について見直しが必要(サービスの水準や対象者等)	6	0
	関連事業とのあり方について見直しが必要(統合や再編を含めたあり方等)	9	1
	サービス受給者の負担(受益者負担)について見直しが必要	1	0
	市以外からの財源の確保について見直しが必要	1	1
	担い手のあり方について見直しが必要	2	2
	その他	3	1

【具体的な改善策提案】※【今後の方向性】で選択した《事業の方向性—公金投入の方向性》ごとに記載

《拡充—縮小》

- ・収支バランスが取れる事業に改善する必要がある。それを現在の委託先が担うのは難しいと思われる。コミュニティサイクル事業で述べた通り、民間が担うのが望ましい。
- ・フランスで利用したという同業者に聞いたが、どこで乗り捨てても料金は一律であったそうである。(乗り捨て料UPはそんなに広い国土でないのに、ケチではないかと観光客は考えると思う。)
- ・民間活用を組み込んで制度設計を再検討すべき。

《拡充—現状維持》

- ・堺市の観光商品をいかに魅力化してPRするかが重要と思います。堺市が活力を得るためには、真剣に検討すべきテーマであると思う。
- ・観光案内スポットや業者との連携。待っていても誰も利用しないです。もっとアピールを。いろんな方向に。
- ・各国の言葉で書かれたパンフレットの用意をする。事故や自転車のパンク等についての詳しい説明を個人に対してマンツーマンで行う。
- ・費用をかけてでももっとPRすべき。
- ・他府県からの観光客ターゲットにしたPR活動。

《現状維持—縮小》

- ・ただの民間人を使うこと。

【改善策について】

《現状維持—現状維持》

- ・PRの強化。(この事業そのものより堺市の)。観光客が増えれば自ずと利用者も増えると思う。
- ・観光事業者へもPRを十分に行ってください。
- ・一般市民へも十分PRして下さい。(周知徹底がされていない)。インターネットにまち歩きガイドなどが出ているが、一般市民でインターネット利用割合は少ない。
- ・コミュニティサイクル事業との統合を進めるべきと思います。時間、料金の違いだけで色分けが良く分からないです。
- ・市民にとってなくてはならないものではないだけに、この事業がどう市民にサービスとして返されるのか。市民が「良かった」と実感できるためには何か必要なのか考えます。
- ・期間を決めて統合するように。
- ・現時点では明確に判断できません。申し訳ありません。
- ・事業のPRの程よろしく願います。

《縮小—縮小》

- ・現在ある観光案内所にサイクルポートを設置してコミュニティサイクルと運用を一つにしては。
- ・観光モデルコース(自転車用)地図のターミナルへの配布。

《縮小—現状維持》

- ・PRを新大阪、関空、大阪空港等の大阪の窓口でして堺市に人を集めれば観光も増えると思います。

【自由記入欄】

- ・働きたいと言っている人、生活保護の人もあること。事業の発展に協力するボランティアの人を使う。無償の参加者の利用。金のかからない宣伝が必要。